



①心を込めた逸品、手打中華そば ②野菜たっぷりごまラーメン

これぞ白河手打中華そば！ 職人氣質の店主が作る、正統派白河ラーメン

「理想のラーメンを作るには、何一つおろそかにできない」と、真剣な表情で厨房に立つのは、店主の高橋多市さん。双石の「とら食堂」(第1回に登場)で修行し、約20年前、自身が生まれ育った地元にお店を構えました。白河の名店となった今も、理想とするラーメンを追い求め、日々実直にラーメンと向き合います。

店主のおすすめは『手打中華そば』。鶏がらから出た深いうまみのある醤油スープに、「つるっ、しこっ」とした、のど越しの良い麺が絡みます。また、醤油と味噌をブレンドしたスープのごまラーメンも人気で、たっぷりの野菜が女性に喜ばれています。

第19回

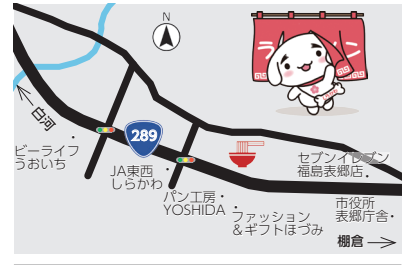
今月号の

締め一杯

白河は全国的にも知られるラーメン処で、市内には100軒を越す店が点在しています。毎月、おすすめ一杯を紹介しします。

白河手打中華そば たいち

住所：表郷金山字越堀101-1
電話：0248-32-4755
営業時間：11:00～16:00
(品切れ次第終了)
定休日：火曜日
駐車場：有り



人物Report

— 注目のあの人を紹介 —

鈴木 朝登くん

9月に本市で開催された、高校生が地元への想いを発表するイベント『愛郷心溢れるまちづくりレポリューション』で、最優秀賞に選ばれた鈴木朝登くん(白河高2年)。サイクリングと温泉巡りを融合させた地域観光活性化計画「湯巡り自転車旅プラン」を具体的なデータを用いながら提案しました。

現在、生徒会長を務める鈴木くん。「今の野望は、高校生だけのボランティア団体を作ること。ボランティアの認識を“無償のお手伝い、から”進路に対する考えを深めたり、人生を豊かにするもの、に変えたい」と、大きな志を話してくれました。



アプリで情報チェック



《マチイロ》

「マチイロ」は、アプリのダウンロードと簡単な個人設定で、いつでもどこでも「広報しらかわ」を読むことができます。

「広報しらかわ」は、環境にやさしい再生紙と植物油インキを使用しています。